

図書館だより

2013
No.170



- 図書館まつりを開催しました!.....P1
- 2012年 秋の読書週間.....P2~3
- 郷土の文化人 その14 武田 双雲.....P4

図書館まつりを開催しました!

2012年11月、総合市民図書館では今年で第5回目となる“図書館まつり”を開催しました。当初予定されていた17日(土)は、あいにくの天気のため延期となってしまいましたが、翌日の18日(日)は絶好の秋晴れ。急な開催日の変更にもかかわらず、たくさんの方にお越しいただきました。湘南台地区社会福祉協議会、今田北・今田南・今田団地の各自治会、商店会、図書館ボランティアの皆様のご協力により、たくさんの催し物が行われ、大人の方も子どもたちも一緒になって楽しい時間を過ごしました。



紙芝居

ボランティアの方々に、昔懐かしい紙芝居「黄金バット」などを演じていただきました。



鉄道模型・Nゲージ展示

子ども図書館では、寄贈していただいた鉄道模型の展示を行い、Nゲージの“江ノ電”を走らせて遊びました。

点字しおり作り

自分の名前を点字で打った、オリジナルのしおりを作りました。



東北物産展

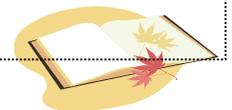
被災地支援として“岩手・宮城・福島観光プラザ”の名産品・特産品を販売しました。



リサイクルブックフェア

2Fホールで行われた“リサイクルブックフェア”は、たくさんの方で賑わいました。

他にも、緑陰コーナーでは商店会と自治会の皆様による模擬店、子ども図書館ではおはなし会、普段は入れない図書館の裏側を巡る“図書館探検ツアー”など、様々な行事が行われました。



- 【市民図書館】 総合市民図書館 (Tel.43-1111) 南市民図書館 (Tel.27-1044) 辻堂市民図書館 (Tel.35-0028)
 湘南大庭市民図書館 (Tel.86-1666)
- 【市民図書室】 長後 (Tel.43-7655) 明治 (Tel.35-7095) 辻堂 (Tel.35-7076) 村岡 (Tel.28-6939)
 片瀬 (Tel.28-6935) 遠藤 (Tel.88-6235) 六会 (Tel.83-4686) 善行 (Tel.83-4687)
 藤沢 (Tel.28-6895) 鵜沼 (Tel.35-7096) 御所見 (Tel.48-4675)

図書館のホームページ <http://www.lib.city.fujisawa.kanagawa.jp/>





総合市民図書館



＜総合市民図書館＞
古典文学講座「読んで楽しむ平家物語」全3回
(10月26日・11月2日・9日)
講師：増淵勝一氏(古典研究誌「並木の里」主宰)

今、話題の古典文学「平家物語」についてユーモアをまじえて、わかりやすくお話ししていただきました。ビデオの上映とともに琵琶についての解説も行われ、質疑応答も活発に行われました。
講座終了後、参加者から「今後も同様の企画を」「楽しかった」「ビデオが印象深かった」「朗読が良かった」など、多数の感想が寄せられました。

＜総合市民図書館＞しかけ絵本をつくろう！ (10月28日)
講師：嵐田康平氏(しかけ絵本専門店メッゲンドルフアー代表)

嵐田氏を講師に迎え、10代へ向けた、しかけ絵本作りのワークショップを開催しました。まず始めに、さまざまなしかけ絵本を紹介してもらい、簡単なしかけの仕組みを学びました。参加者は、先生のアドバイスを受けながら、思い思いにカードや絵本などを完成させました。終了後、「実際に作ってみて、しかけ絵本の楽しさがわかった」「2時間はとても短かった」「家でも作ってみたい」などの嬉しい声が寄せられました。

＜南市民図書館＞ 鎌倉文学散歩
(10月24日・10月25日)
講師：島津勝昭氏(文芸評論家)

今年は「太平記にみる日野俊基の最期」「高浜虚子とその周辺」をメインテーマに、鎌倉を舞台にした文学作品や文学者のお話を伺い、そのお話をもとに翌日、鎌倉の地を一日散策しました。曇り空ながら、さわやかな秋の天候のもと、講師のわかりやすく楽しい説明を聞きながら充実した一日を過ごしました。

南市民図書館



＜南市民図書館＞こどもマンガ教室
(10月28日・11月4日)
講師：大山哲也氏(漫画家)

先生からペンの使い方やスクリーントーンの貼り方を教わり、こどもたちが思い思いのマンガやイラストを描きました。作品は後日製本し、すてきな作品集ができあがりました。



2012年 秋の読書週間

10月27日(土)～11月9日(金)は秋の読書週間！
今年も各館でさまざまな催しものが行われました。



辻堂市民図書館



＜辻堂市民図書館＞
木下恵介生誕100年記念トークと上映会
『日本の悲劇』 (11月3日)
講師：脇田茂氏(映画プロデューサー)
大嶺俊順氏(映画監督)

木下監督の名作『日本の悲劇』を鑑賞した後、木下組の脇田プロデューサーと大船撮影所の大嶺監督に貴重なお話をうかがいました。地元ゆかりの名監督に再び脚光を当てる有意義な催し物となりました。

＜辻堂市民図書館＞ 図書館の朗読タイム
(11月22日) 出演：渚の風・朗読会
指導：水野節彦氏(NHKアナウンサー)
渚の風の朗読タイムも9回目になり、今回は「家族小説」というテーマで、40名のお客様と共に心温まるお話を楽しみました。

＜辻堂市民図書館＞おりがみ教室
(11月10日)
講師：中原妙子氏(日本折紙協会講師)

来年の干支にちなんだ「へび」とクリスマスの「サンタ」を作成し、大変好評でした。ご年配の方と小さいお子さんの交流もあって、楽しめました。来年も是非、との声がたくさん聞かれました。



湘南大庭市民図書館

＜湘南大庭市民図書館＞
大庭城ミニツアー～中世城郭遺構をめぐる～(11月4日)
講師：宇都洋平(生涯学習課)
大庭城址公園の堀や土塁、掘立柱建物跡など、その役割や特徴、歴史的な背景について、解説していただきました。午前と午後で2回のツアーを実施し、合わせて34名の方が参加されました。

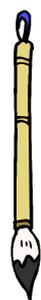


＜湘南大庭市民図書館＞おはなし会へようこそ
(11月10日)

秋の読書週間として、いつもより長めのおはなし会を行いました。テーマは『木っていいなあ』。秋の雰囲気たっぷりの会場の中で、素話(すばなし)と絵本の読みきかせを合わせたプログラムを子どもたちと楽しみました。おみやげに、どんぐりを持って帰ってもらいました。



ただそううん 武田双雲



プロフィール

書道家。1975年(昭和50年)熊本県生まれ。3歳より書道家である母・武田双葉に師事。東京理科大学理工学部卒業後、NTTに入社。約3年勤務したのち、2001年に書道教室を藤沢でスタート。NHK大河ドラマ『天地人』、映画『火天の城』、北方謙三『楊令伝』等の題字を手掛ける。また、B'zや野村萬斎らとのコラボレーションやイベントでのパフォーマンス書道、日本テレビ『世界一受けたい授業』など各種メディアに出演する等、多彩な活動を行う。代表作に『人生』『戦』『種』『波』等。書道教室『ふたばの森』主宰。

一生飽きない遊び道具を見つけた

「多彩な活動のエネルギーの元はどこに？」そんな思いを胸に、藤沢市片瀬にあるアトリエを訪ね、主宰者の武田双雲さんにお話を伺いました。

「書道家になる前に、営業先の顧客の方と起業の話題で話が盛り上がったことがあって。そこで『書道教室を始めるならここが良いよ』と紹介していただいたのが辻堂東海岸の家でした。」お家をご覧になって即決、辞表を提出。まさに一目惚れ、だったそうです。

「藤沢には美味しい飲食店も多いし、近所の方はとても親切。」と語られる武田さん。市内を自転車で巡ることもしばしば。書道を始めた当時は、新しい家、新しい地がこれからの自分を応援してくれるような気がしたそうです。

「営業を辞めて新しいことを始める自分に対して“恐れ”というものはほとんどなかったです。むしろアドレナリン全開の毎日でした。希望99%といった感じです。」懐かしそうにお話されるその表情に、こちらの心も自然とほぐれます。

「武田さんにとって、書道とは？」との問いには「一生飽きない遊び道具を見つけた、という感じです。」とお答えになった武田さん。筆

の弾力を楽しんだり、パズルやちえの輪のように発見や連想ゲームもできるし、ジャズのような即興も楽しむことができる魔法の道具なのだろうか。

そんな武田さんの書道教室での指導方法は、ひとつの字を4人で書く「リレー書道」や「未来日記」を書く等、とてもユニークです。「指導はしません。わくわくしてもらおう、書を好きになる、そんな場所。ゆっくり人間関係をつくる場です。言葉選びの手助けをして前向きに考えるよう働きかけたりもします。『忙しい』を『充実している』に変えると気持ちも変わりますよね。」そうおっしゃる武田さんはとてもいきいきとして見えました。

「何でも、こうしたらできるんじゃないかと考えていくのが好きです。一人ではできないことを、折角だから皆でやって楽しめようとお誘いしているだけ。でも、『書』に出会ったことで、『楽しむ力』が付き、人とのご縁も広がったんです。まるで魔法みたいに自分の良いところを引き出してきている気がします。」

魔法の道具を手に入れて、様々な出会いを楽しんでいらっしゃる武田さん。最新刊『だからこそできること』では、乙武洋匡氏とののびのびとしたトークが楽しめます。図書館にも所蔵がありますので、是非ご覧ください。

所蔵作品

『武田双雲戦国武将を書く』ぴあ	2009年
『絆』ダイヤモンド社	2010年
『武田双雲にダマされろ』主婦の友社	2010年
『人生を変える「書」』NHK出版	2011年
『知識ゼロからの書道入門』幻冬舎	2011年
『だからこそできること』主婦の友社	2012年
	他多数

編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年は、図書館のシステムを更新し、図書館ホームページもリニューアルしました。また、総合市民図書館の空調機器の改修工事を行いました。

本年も皆様に愛される図書館を目指し努力してまいります。お気軽にご来館くださるようスタッフ一同お待ちしております。

発行 藤沢市総合市民図書館
藤沢市湘南台7-18-2
TEL 0466-43-1111